

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ホーユー株式会社	代表取締役 社長執行役員	水野 真紀夫	愛知県	製造業	https://www.hovu.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月18日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、輸配送行程において待機時間や附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案し改善へ向けて努力します。
2	A ②	予約受付システムの導入	・着荷主との協働し、トラックの予約受付システムを推進し、待機時間の短縮に向け努力致します。
3	A ③	パレット等の活用	・地区拠点への幹線輸送のパレット化及び配送関係のパレット輸送増加により荷役時間の削減を推進します。
4	A ⑩	リードタイムの延長	・顧客との取引制度の見直しを進め、翌日午前中納品から翌々日午前中納品(中1日)へ延長することを検討していきます。
5	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送についてはすでにフェリーへの利用転換をしていますが、鉄道利用並びに、更なる利用区間の拡大を検討します。この際に、運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います。
6	F ①	共同配送・輸送の実施	・全ての輸配送において実現可能な共同化を検討し、他社・物流事業者と協力して積載効率の向上と環境負荷低減に取り組めます。

PR欄	<ul style="list-style-type: none"> ・生産拠点から配送拠点までの幹線輸送のモーダルシフト化を推進し、遠距離輸送(北海道、九州地域)は全て船舶を使用しています。 ・商品の個装から改善を検討し、輸配送におけるパレット積付の効率化を実現しています。(高回転商品のキューブ化による輸配送時効率の向上) ・取引先からの事前発注情報取得による、配車手配負荷の軽減を推進しています。
-----	--